南房総 議会だより

第64号
令和４年５月26日

「三島海岸　朝靄の中の日の出」
丸山地区　楢田　茂氏撮影

3月定例会レポート

議員紹介	2p
予算審査	8p
6 議員が市政を質す ～一般質問～	11p
所管事務調査報告	17p
議案審査	19p
こんなまちづくりに期待します	21p

表紙写真募集！

市内で撮影した四季の風景、イベントなどの写真で表紙を飾りませんか？
詳しくは22ページをご覧ください。

市議会５期目がスタート！

４月１７日に行われた任期満了に伴う市議会議員一般選挙で、１８人の新たな議員が決定しました。任期は令和４年４月２３日から令和８年４月２２日までの４年間です。

就任あいさつ

議　長
川上　清（65）　無所属5回

市民の皆様には、日頃より、市議会に対し深いご理解とご協力を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。

この度の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長に就任させていただきました。身に余る光栄であるとともに、その職責の重さに身が引き締まる思いであります。

本市は、少子高齢化に伴う人口減少、地場産業の振興、生活道路等のインフラ整備など、様々な課題が山積しております。さらに、新型コロナウイルスが全国的にまん延する中、市民の日常生活や地域経済にも深刻な影響が生じております。

もとより浅学菲才の身ではありますが、南房総市の発展のため、市民一人ひとりの幸せのために、誠心誠意を尽くし、この大役を務めてまいりますので、今後ともご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。

副議長
峯　隆司（61）　無所属4回

この度、４月の市議会臨時会において、多くの議員の皆様方のご支援により、副議長に就任することになり、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

副議長として、川上議長を支え、議会を公正かつ円滑に進めるよう頑張っていきます。

世の中では、新型コロナウイルス感染症が確認されてから2年以上が経ちますが、いまだ収束する気配が見えません。議会としても市民の皆様が安心・安全に南房総で生活できるように尽力していきます。

これからも市民の皆様のご意見を頂戴し、市政に反映させてより良い市民サービスが提供できるよう市議会一丸となって取り組んでいきますので、市議会に対し、さらなるご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議員紹介

（氏名、年齢、党派、当選回数）

鈴木　直一（74）　無所属5回

南房総市の市民生活向上と地域発展を目指し、全力をつくします。

木曽　貴夫（69）　無所属4回

責任ある市政推進と市民生活の質の向上に精力的に活動していきます。

長谷川　博（74）　無所属4回

思いやりの心と対話で市民と向き合い、市政発展に頑張ってまいります。

川﨑　愼一（73）　無所属4回

市政と市民のパイプ役として、地域の活性化に精一杯頑張ります。

安田美由貴（42）　日本共産党4回

議会のチェック機能を無力化させないよう努め、提案実現に向け尽力します。

阿部美津江（59）　公明党3回

小さな声に耳を傾け市民目線に沿った政策の実現を目指してまいります。

石井　教宇（65）　無所属2回

市民の皆様と行政のパイプ役として、務めてまいります。

鈴木　克哉（57）　無所属2回

行動力・発言力・実行力を持って、地域の行政課題解決に全力で取り組みます。

議員紹介

（氏名、年齢、党派、当選回数）

山田　一洋(51)　無所属2回

より良い南房総市のために、未来に負担を残さない市政を目指します。

神作　紀史(44)　無所属2回

南房総市民のために、更に住みやすい地域への発展を目指し取り組みます。

佐藤喜久雄(67)　無所属1回

市民の皆さまの声を少しでも市政に届けるための活動を行っていきます。

川上　廣行(62)　無所属1回

希望ある南房総市の未来の為、市民と共に心を一つにし、前進していきます。

髙倉かつ江(62)　無所属1回

百年たっても生き残っている魅力ある地域づくりを目指して頑張ります。

吉田　年和(48)　無所属1回

災害に備えインフラ整備をして、安心安全な街づくりを推進します。

林　克治(45)　無所属1回

常に市民目線で、是々非々を旨に、市民の皆様の為に働かせていただきます。

小川　伸一(44)　無所属1回

問題や課題に真摯に向き合い、市民目線に立った施策実現を目指します。

更なる市政発展に向けての新体制

4月26日に行われた令和4年第2回臨時会において、新たな議会構成が決定した。

新しい議会構成

総務委員会　6人

委員長　木曽　貴夫
副委員長　石井　教宇
委員　川﨑　愼一
峯　隆司
佐藤喜久雄
髙倉かつ江

福祉委員会　6人

委員長　長谷川　博
副委員長　神作　紀史
委員　安田美由貴
鈴木　克哉
川上　廣行
林　克治

産業委員会　6人

委員長　阿部美津江
副委員長　山田　一洋
委員　川上　清
鈴木　直一
吉田　年和
小川　伸二

議会運営委員会　6人

委員長　鈴木　直一
副委員長　鈴木　克哉
委員　木曽　貴夫
長谷川　博
川﨑　愼一
阿部美津江

広報編集特別委員会　6人

委員長　石井　教宇
副委員長　山田　一洋
委員　安田美由貴
川上　廣行
髙倉かつ江
林　克治

一部事務組合議会議員及び広域連合議会議員

千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員　1人

長谷川　博

安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員　2人

川上　清
鈴木　直一

三芳水道企業団議会議員　4人

鈴木　直一
阿部美津江
神作　紀史
佐藤喜久雄

鋸南地区環境衛生組合議会議員　5人

木曽　貴夫
川﨑　愼一
峯　隆司
鈴木　克哉
小川　伸二

1月臨時会・3月定例会

令和4年1月臨時会が1月26日に開催され、予算議案1件を審議した。
令和4年3月定例会は、2月15日から3月8日までの23日間開催され、条例議案6件、一般議案1件、予算議案15件を審議した。採決の結果、すべて原案どおり可決した。

市長施政方針

市長　石井　裕

日本経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況は徐々に緩和されつつも未だ予断を許さない状況にあり、当市においても、さまざまな業種の方が大きな経済的損害を受けており、引き続き事業継続のための支援やワクチンの接種に向けた取組みに万全を期して取り組んでまいります。

令和4年度一般会計当初予算については骨格予算となりますが、災害復興及び新型コロナウイルス感染症関連予算のほか「第2次総合計画・前期基本計画」の中心的なコンセプトである「子育て世代の維持・増加」に向けた「魅力あるしごとをつくる」「安心して子どもを産み育てる」「選ばれる移住定住」などの施策に継続的、重点的に予算を配分しました。

また、ゼロカーボンシティ宣言の下、地球温暖化対策実行計画の策定に取り組んでいくほか、将来にわたり健全な財政を堅持し、安心・安全な行政サービスを提供するため、施設再編と計画的な改修事業を進めてまいります。

令和4年度　主な会計別予算

会計名	令和4年度予算額①	令和3年度予算額②	増減額①－②
一般会計	238億6,900万円	251億7,900万円	△13億1,000万円
国民健康保険特別会計	54億978万8千円	52億7,816万5千円	1億3,262万3千円
後期高齢者医療特別会計	7億4,754万5千円	7億1,555万6千円	3,198万9千円
介護保険特別会計	59億5,777万3千円	58億4,685万6千円	1億1,091万7千円

1月臨時会提出議案議決結果

議案種類	件　　名	議決結果
議案第1号	令和3年度南房総市一般会計補正予算（第10号）	原全会一致

3月定例会提出議案議決結果

議案種類	件　　名	議決結果
議案第2号	南房総市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原賛成多数
議案第3号	南房総市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原全会一致
議案第4号	南房総市児童遊園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原全会一致
議案第5号	南房総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原全会一致
議案第6号	南房総市家庭雑排水共同処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原全会一致
議案第7号	南房総市水道未普及地域解消事業支援基金条例を廃止する条例の制定について	原全会一致
議案第8号	契約の変更について（旧南房総市立南三原小学校等解体撤去工事）	原全会一致
議案第9号	令和3年度南房総市一般会計補正予算（第11号）	原全会一致
議案第10号	令和3年度南房総市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原全会一致
議案第11号	令和3年度南房総市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原全会一致
議案第12号	令和3年度南房総市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原全会一致
議案第13号	令和3年度南房総市国保病院事業会計補正予算（第4号）	原全会一致
議案第14号	令和4年度南房総市一般会計予算	原賛成多数
議案第15号	令和4年度南房総市国民健康保険特別会計予算	原全会一致
議案第16号	令和4年度南房総市後期高齢者医療特別会計予算	原全会一致
議案第17号	令和4年度南房総市介護保険特別会計予算	原全会一致
議案第18号	令和4年度南房総市滝田財産区特別会計予算	原全会一致
議案第19号	令和4年度南房総市北三原財産区特別会計予算	原全会一致
議案第20号	令和4年度南房総市南三原財産区特別会計予算	原全会一致
議案第21号	令和4年度南房総市国保病院事業会計予算	原全会一致
議案第22号	令和4年度南房総市水道事業会計予算	原全会一致
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原全会一致
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原全会一致
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原全会一致
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原全会一致
議案第23号	令和3年度南房総市一般会計補正予算（第12号）	原全会一致

議案ごとの賛否

議案名＼議員名		神作紀史	山田一洋	鈴木克哉	石井教宇	阿部美津江	平川幸男	安田美由貴	峯隆司	川﨑愼一	関壽夫	長谷川博	寺澤利郎	鈴木直一	川上清	飯田彰一	辻貞夫	栗原保博	青木正孝
議案第2号	南房総市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第14号	令和4年度南房総市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	

（賛否が分かれた議案のみ掲載）○：賛成　×：反対

一般会計補正予算　第10号・第11号・第12号

2億1,513万8千円追加

総額273億6,901万7千円に

予算審査

1月26日・2月23日の本会議、2月28日の予算審査特別委員会で予算案を審議した。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎一般会計補正予算（第10号）

◇新型コロナ対応中小企業等支援　1億2645万8千円

問 売上2割減の事業者も対象だが、申請に必要なものは何か。申請期間はどうか。

商工観光部長 申請書・振込先の確認できる書類・個人事業主は本人確認書類。

過去の確定申告書等の写し・令和3年度の売上台帳等。

詳しくは、商工会や市役所窓口にある申請要領の確認を。申請期間は1回目2月1日～4月28日。2回目3月16日～5月31日。

原案どおり可決

◎一般会計補正予算（第11号）

11億4773万2千円を減額。

とみうら元気倶楽部空調設備改修・障害介護給付費を追加、事業精算による減額、公共施設等再編整備基金への積み立て。

◇新型コロナ対応中小企業等支援　財源補正　1393万円

問 令和3年度、商工会への委託料は総額いくらか。

商工課長 830万4千円。

◇基金利子の減額　175万1千円

問 財政調整基金の利子と一般廃棄物処理施設建設基金利子がほかの基金より減っている理由は。

会計管理者 令和3年3月以降、支出増が予想されたので、定期預金の予定を遅らせた。その間の運用益分の利子が減った。また予算編成時よりも利率が下がった。

問 年度末の財政調整基金・減債基金・公共施設再編整備基金の残高はどうか。

企画財政課長 財政調整基金36億4千万円。減債基金48億7千万円。公共施設等再編整備基金79億6千万円。

◇千倉社会体育施設整備財源補正　4290万円

問 基本設計費の「その他財源」とは何を使う予定だったのか。一般財源にしたのはなぜか。

企画財政課長 公共施設等再編整備基金を使う予定だったが、余剰金が生じたので繰入れをやめた。余剰金は公共施設等再編整備基金に積み立てる。

問 プロポーザルは終わったのか。

生涯学習課長 業者を選定中。

◇スクールバス運営費　財源補正　500万円

問 地方債を一般財源に移したのはなぜか。

教育総務課長 地方債はバス購入時に執行差金分で減額したもの。富山・和田・三芳で道路被害があり、スクールバスが通れなくなった。通学支援委託に対して予算流用したので、一般財源が増えた。

※執行差金…予算額と契約額の差

原案どおり可決

新たに購入したスクールバス

◎一般会計補正予算（第12号）

◇介護サービス事業所等への感染防止対策支援事業補助金　1095万円

問　何件を見込むのか。申請期間はいつまでか。

健康支援課長　高齢者施設等144事業所、障害者施設75事業所、合計219事業所。申請は3月末まで。来年度は肉づけ予算で要求したい。

◇酪農家への飼料購入費補助　1590万円

問　何件を見込むのか。申請期間はいつまでか。

農林水産課長　生乳を生産している酪農家約75件の飼養頭数を基に肉用牛の頭数等も勘案した。3月末まで。

原案どおり可決

◎国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

◇一般会計繰出金　50万4千円

問　4月1日に後期高齢者医療保険に入った世帯を国保に含めてはいけないところを含めていたことに、いつ頃気付いたのか。千葉県全体で間違えたのか。ほかの地域でも同様の補正は行われるのか。

保険年金課長　算定は国保システムの運営業者に委託している。10月28日に県の保険指導課から「委託業者で算定誤りがある」と市に連絡があり、算定誤りが発覚した。県内18団体で誤りがあった。

問　その他繰越金を充てるが、3年度末の繰越金の残高はいくらか。

保険年金課長　1億8981万7824円。

◎国保病院事業会計補正予算（第4号）

◇入院収益　7400万円減額

問　入院者数はどうか。発熱外来への補助がなくても影響はないのか。

国保病院事務長　11人が入院中。令和2年度は発熱外来に1088万円の国から補助金があったが、令和3年度は制度がなくなった。発熱外来を受診する人は増えているが補助金がなくなったことの影響はない。

◎後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

◎介護保険特別会計補正予算（第2号）

原案どおり可決

令和4年度一般会計当初予算

総額238億6,900万円

◇標準財政規模　149億円

問　標準財政規模の内訳は。予算規模を下げる必要はないのか。

企画財政課長　令和3年度の標準財政規模は149億円。内訳は標準的な税収入等が50億円、普通交付税93億円、臨時財政対策債6億円。

予算規模はここに国庫補助事業や起債事業などが足されて200億円ほどになる。財政推計では10年後の予算規模は185億円の推計とされ、10年間は収支が均衡している。

◇賄材料費　1億3805万6千円

問　米はどれくらい購入予定か。これまでの実績はどうか。今後千葉エコ認定米の購入先が増える見通しはあるのか。

教育総務課長　米は、かざぐるまファーム・岡本農園・三芳村蛍まい研究会から同量を仕入れており、令和2年度は約38トン、1238万1千円。令和4年度は約40トンの見込み。仕入先の追加予定はない。

千葉エコ認定米

◇三芳学童保育所建設 1億2553万円

問 当初8千万円ぐらいの見込みが、なぜ増えたのか。

子ども教育課長 倉庫の建替などで約1200万円弱必要となった。

問 4千万円も増えている。定員70人で2人オーバー。ほかの施設に回ってもらうなど検討したのか。

教育長 三芳学童保育所は、図工室等の特別教室を使用しており、教室が不足している。通常の学習に影響がないよう、別棟に建築する必要が生じた。

校庭の状態や全体を考えた上で場所の計画をしたため、倉庫の建替え工事などの経費がかさんだ。

三芳学童保育所

◇市税 前年度比3・2%増

問 新型コロナの減免制度がなくなるのか。固定資産税はどれくらい増えるのか。

税務課長 令和4年度は市税の新型コロナウイルス減免はなくなる。固定資産税は5005万6千円2・5%増。

◇外出支援サービス 608万2千円

問 予算額は増えている。バス券タクシー券助成額を増やすか一度に2枚以上使えるようにならないのか。

健康支援課長 バス券は現行どおり1回1枚、タクシー券は1回2枚まで使用できるようにしたい。

問 バス券を2枚以上にできなかったのはなぜか。

健康支援課長 バス券は1枚160円。20円ずつ増える区間もあり2枚を使うと精算が難しい。タクシー券は運転士との協議で1枚700円。1000円使った時に2枚使ってもお釣りは出ない。

バス券・タクシー券

反対討論

市税3・2%増について。コロナの影響は未だに大きく第6波では重症化の前に亡くなる人も増えている。市税の新型コロナ減免措置等の打ち切りには、反対する。

賛成討論

骨格予算だが、し尿処理施設建設、中継施設建設や教育関連施設の建設・改修が計上されている。将来を見据えたまちづくりや市民生活の向上に必要なので、賛成する。

採決の結果、原案どおり可決

◎国民健康保険特別会計予算

◇国民健康保険税 10億3045万7千円

問 財政調整基金を使い国保税の引き上げを抑える考えはないか。

保険年金課長 財調の残高は4億1400万円ほど。毎年9千万円ほど取り崩しているので国保税の見直しを検討する。

◎後期高齢者医療特別会計予算

◇後期高齢者医療保険料 5億4648万5千円

問 2月14日の広域議会で据え置きと判断したが、どうなるのか。

保険年金課長 保険料率は据え置きで、前年度と変更ない。

◎介護保険特別会計予算

◎滝田・北三原・南三原財産区特別会計予算

◎国保病院事業会計予算

◎水道事業会計予算

原案どおり可決

山田　一洋議員

持続可能な財政　どのような改革を実行したか

市民協働等6つの重要政策に取り組んだ

行財政改革

問 持続可能な財政運営確立のため、これまでどのような行財政改革を実行してきたか。

市長 市民との協働、事務事業の見直し、公共施設再編の推進、組織機構見直しと定員適正化、人材育成による職員の資質向上、歳入の確保の6つの重要施策を掲げ、取り組んだ。

インターコム

問 合併特例債の今後の活用方針は。

市長 公共施設等の大規模改修や整備、解体などの財源として発行予定で、発行可能額全額を活用する見込み。

問 市の財政状況は。

市長 令和2年度一般会計決算では、実質収支が約19億円、積立基金残高が約246億円、地方債残高が約250億円であり、地方交付税措置額を考慮すると、実質的な市の地方債返済額は約10億円。財政健全度を示す実質公債費比率、将来負担比率、経常収支比率はいずれも健全な数値。

雇用拡大施策

問 これまで行われた企業誘致施策、市内企業支援施策の実績は。

市長 20社の企業等によって17施設が活用され、290人を超える雇用の維持・創出につながった。

子育て支援と教育の充実

問 子育て支援教育充実のため、行った事業は。また現在の取組状況は。

教育長 少子化や自然災害への対応を踏まえ、学校の位置等を考慮しながら、幼稚園6園、小・中学校各6校ずつへと再編した。また、トイレの洋式化や空調設備の設置工事などを実施して、より良い教育環境の改善・向上を図っている。

問 B型作業所など職業訓練を行う場所も市内にあると思うが、市として支援できることはないのか。

保健福祉部長 B型事業所をはじめとする障害者就労支援施設は、経済的自立だけでなく、自己実現の場としても重要な施設。雇用施策や農業施策と福祉施策が連携し、マッチング活動等の取組について、関係機関や関係団体と連携を図りながら検討していく。

問 市として不妊治療や不育治療に支援しているか。

保健福祉部長 平成30年度から上限10万円を年3回まで助成する特定不妊治療助成を実施している。平成30年度7件、令和元年度17件、令和2年度11件、今年度1月末で17件助成をした。不育症治療費の助成は令和2年度から年間30万円を上限に実施している。令和2年度1件、今年度は申請がない。

嶺南学園

市外から通学する子どもの増加による問題は

学級編制・学校施設の運用等に影響がある

神作　紀史議員

教育施策

問　他市から市内小・中学校へ通学する子どもの数が多くなっているようだが現状は。

教育長　他市町村から当市小・中学校へ通学している子どもの人数は、令和元年度小学校47人・中学校32人。令和2年度小学校42人・中学校32人。令和3年度小学校44人・中学校32人。

三芳小学校

問　館山市から通学している児童・生徒が多いようだが、どう捉えているか。

教育次長　館山市から通学する人数が多いのは三芳小学校で通学人数は32人。当市に隣接する地区からの児童が多く、通学距離が近いことが理由。

問　市外からの児童・生徒の受入れによる対応は。

教育次長　令和4年度、市外から通学する児童・生徒に対し、通学を承認するための基準を新設した。

　これにより2月7日現在で令和4年度市外から通学をする児童・生徒の人数は54人の見込み。

問　小・中学校では各学校に養護教諭を配置し、児童・生徒の健康管理と安全対策を行っているが、幼保一体型の子ども園ではどのような体制をとっているのか。

教育長　市内子ども園5園のうち、富浦・三芳・千倉の3園に養護教諭を配置し、富山・嶺南の2園は隣接している小・中学校の養護教諭が兼務している。

　心に不安や問題を抱えた園児が多くなっている状況の中で、幼稚園教諭とは異なる専門的な立場で、園児の心身の安定に寄与している。

問　令和5年度から炊飯センターが運用開始となるが、現在のご飯の提供体制は。

教育次長　富山小・中学校は富津市の炊飯加工業者、富浦小・中学校、三芳小・中学校は鴨川市の炊飯加工業者、白浜幼稚園、白浜小・中学校、千倉小・中学校は千倉地区の炊飯加工業者、嶺南小・中学校は丸山学校給食センターで炊飯・提供を行っている。

学校給食

鈴木　直一議員

隧道（ずいどう）が通学路になる可能性　拡張工事すべきでは

安全対策の整備が必要である

岩井・富浦間道路整備

問 富浦・富山の子どもの人口が急激に減っている。3歳児は合計24人。1歳児は合計23人。近い将来、小学校が合併し、狭いトンネルが通学路となる可能性も考えられるが、早急に拡張工事をすべきでは。

建設環境部長 トンネルを通行するすべての利用者のために安全対策の整備が必要であると考えている。

岩富隧道南側入り口

問 大雨の際、岩富隧道南側入り口上部の山肌から大量の雨水が道路に流入し、危険を感じるが現場を確認しているか。

建設環境部長 大雨時のパトロールで道路が冠水している状況を確認している。

問 確認しているのであれば、早急に国土交通省に状況報告をすべきと考えるが。

建設環境部長 大雨等の影響による道路施設の現況、通行可否の把握を行い、異常を発見した場合には国に状況報告をし、通行者の安全確保に努めている。

問 道路整備の目的は。また、南無谷トンネル南側付近から小浜トンネル先の工事の完成時期と完成後の道路幅は。

建設環境部長 災害時における地域防災力の強化を目的としており、完成予定は令和11年3月。道路幅員は12ｍの予定。

水上オートバイ対策

問 定置網の100ｍ以内に接近しないよう、法的規制をすることはできないか。

農林水産部長 海の自由航行の原則から制限できるものではない。今後、国・県に対し、統一的な法整備を働きかけていく。

問 沿岸漁民に迷惑をかけている暴走行為に対し、手も足も出ない行政に歯がゆくてならない。行政としてできる最大限の協力をお願いしたいと考えるが。

市長 引き続き関係機関と協力し合って、最大限の努力をしていく。

この問題は全国的な問題にもなっており、法的な規制、整備を強力に国に求めていく。

水上バイク

一般質問

車が運転できない高齢者等の買物の支援策は

道の駅等にスーパーマーケットの機能を検討

石井　教宇議員

買い物しやすい環境作り

問 買い物支援のための対策は行っているのか。

市長 社会福祉協議会のボランティア移送サービス事業や生活援助サービス事業による支援を行っている。

問 地域住民のニーズ等を調査する考えは。

市長 地域住民のニーズ把握に向け、道の駅での朝市や自社ECサイトによる食品の注文・宅配事業を行う中で課題があり、今後様々な視点から検討していく。

枇杷倶楽部　日用品コーナー

問 スーパーマーケットの機能を備えた公営の商店を設置する考えは。

市長 道の駅三芳村鄙の里では、直売所土のめぐみ館を地元農事組合法人がテナントとして運営しており、地域のスーパーマーケットのような機能を備えることについて、いただいた意見を共有し、施設としてできる機能の検討をしていく。

問 生活支援サービス「みなみん・お助け隊」の実績は。

保健福祉部長 コロナ禍により、近年利用実績は減少しているが、平成30年度は買い物代行や住居清掃等で、年間100件程度の利用があった。

問 南房総市総合戦略の中に南房総市に再び住むための条件として、22・8%の人が交通や買い物の利便性を求めているが課題を解決するためどのような取組を行っているか。

総務部長 コンパクトシティ等について総合計画等にも位置付けて、今後推進していく必要があると認識している。

富浦地区移動支援・路線バス運行

問 富浦地区で行われているおでかけサポートの周知方法は。

市長 広報みなみぼうそうや房日新聞への掲載、地域内の医療機関などで個別に情報提供を行っている。

問 バスでは気が引けるとの声があるが、公用車等は使用できないのか。

総務部長 自家用有償旅客運送登録の範囲での実証運行のため、予備のバス車両を使用した。併せて車内のコロナ対策、運賃収受などの課題もあり、公用車の使用は考えていなかった。

問 現行の市営路線バス運行コースは適切か。

市長 民間バスの交通空白地域を中心に運行しており、運行ルートやダイヤ等は適切と考えている。しかし、時間の経過や利用者ニーズの変化も含め関係者と協議をしながら、買い物需要などに対応する運行形態を検討していく。

問 南無谷区の国道改修により日東バスのバス停が遠くなるのでは。

市長 道路改修事業等の進捗状況に合わせ、関係者と協議をしていく。

安田美由貴議員

昨年6月頃 旧忽戸小利活用提案があったのか 分からない

旧忽戸小学校利活用の事業提案

問 昨年6月頃、旧忽戸小学校の建物を残し利活用する提案の相談を受けたか。

市長 分からない。

問 イオンファンタジーからグランピングの提案があったのか。

旧和田中学校

市長 校庭のある空間であるため、1つの候補地として、知人からの紹介で話を伺った。

※グランピング…道具を用意しなくてもキャンプを楽しめる施設

問 提案があったことは議会に知らされていない。この事業提案、旧忽戸小学校を使わず断った理由は。

市長 提案内容を聞き、実現できる場所ではないと、提案者にも理解して頂いた。

問 市長への事業提案は教育長の耳に届かず、教育委員会への問い合せとして受け付けないのか。

教育長 今のお話の内容については、教育委員会としては承知していない。

問 昨年の夏の議員全員協議会で、旧和田中学校はテナント募集しても中々応募者がいないとの説明があった。旧忽戸小学校の利活用提案をした事業者に対し「優先交渉権者が撤退した場合は旧和田中学校を利活用してほしい」と話しているのか。

市長 質問内容が分からず、答えようがない。

問 提案内容がグランピング。旧和田中学校も同じくグランピング含めテナント募集中なので、そういった話をしているのではないか。

教育長 旧和田中学校は、㈱エム・エス・シーが優先交渉権者。募集期間を3月14日まで延長し、返事をいただく。市や教育委員会は、他の事業者を募集していない。

生活保護

問 車を所有したまま受給可能か。

保健福祉部長 通勤や通学、家族や申請者が障害や病気で移動が困難など、必要不可欠と認められる場合は、所有が認められる。

問 就職活動で生活を立て直す場合や、通院や買物などで車が必要な人は、すぐに手放さなければ保護を受けられないのか。

保健福祉部長 最低限度の生活を送る上で必要な資産まで売却することを求めていない。

生活保護のしおり

行政手続きキャッシュレス決済導入を

使用料・手数料などについて検討していく

阿部美津江議員

行政手続きの効率化

問 キャッシュレス決済可能な手続はどのようなものがあるか。

市長 市県民税のうち普通徴収のもの、固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料が対象となっている。

市役所窓口

問 主にマイナンバーカードを用いてオンライン手続を可能とすることが求められているが現状と予定は。

市長 マイナポータル以外のデジタル技術を活用したオンライン手続の実績はあるものの、情報システムの改修、オンライン接続機器や連携サーバー設置などの情報インフラが未整備のため、マイナポータルを活用したオンライン申請は、現時点ではできない状況にある。様々な支援策を活用して情報基盤の整備・拡充を図り、早期に体制を整えたい。

学校教育の充実

問 ネットワーク環境の整っていない家庭への支援状況は。

教育長 100台のモバイルルーターを市で借り上げ、希望する家庭に貸し出すことができる状況になっている。

問 ICT支援員の配置状況はどのようになっているか。

教育長 各校一カ月当たり1日なら2回、または半日なら4回を基本として配置し、授業の支援、デジタル教材や校務文書作成の支援などを行っている。各学校の要望により訪問する回数を昨年度の2倍にするなど、学校の要望に、より応えられるよう、充実に努めている。

中学校の部活動

問 令和2年9月に学校の働き方改革を踏まえた部活動改革が示されたが、その後の取組状況は。

教育長 1週間のうち平日に1日、土日のいずれかの1日、合わせて2日の休養日を設ける。土日及び祝日に練習を行う場合には、原則3時間程度とする。心身の疲労が解消できる十分な休養や朝御飯を食べてから登校できる時間を確保するため、原則として平日の朝は活動しない。

この取組で限られた時間で生徒が主体的で質の高い活動することを期待している。

部活動の様子

総務委員会所管事務調査報告
学校給食について

本市では、日本一おいしいご飯給食を掲げ、完全米飯給食を導入しています。学校給食は、未来を担う子どもたちの心身の健やかな成長にとって重要であることから、調査テーマとして選定しました。

まず、本市の学校給食の現状を教育委員会から聞き取り、地産地消率が県平均より高く、給食残渣は全国平均より少ないことがわかりました。次に、重点調査として次の2項目を調査しました。

会議の様子

1つ目は、オーガニック食材導入です。給食用米を全量オーガニック化した千葉県いすみ市の事例を調査し、給食残渣の減少、移住者増加などの効果が見られました。また、三芳村生産グループからオーガニック食材の生産状況等について、聞き取りを行いました。

2つ目は学校給食の無償化です。県内で無償化している自治体の財政状況、無償化した場合の財政負担について意見交換し、恒久的な財源の確保が課題であるとの意見が出されました。

調査の結果、安全安心な食の提供、子育て世代の移住促進のため、段階的にオーガニック食材を導入すること。子育て世代の経済的負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりのため、学校給食の無償化を検討することを執行部への提言としてまとめました。

産業委員会所管事務調査報告
生活道である市道・農道等の早急な整備を

産業委員会では、行政区から提出される市道・農道などの生活道で改修・整備の要望の取り扱いに対する課題が解決されていないと考え「市道（農道等）の整備の現状について」をテーマに調査を行いました。

現状、市道の改修・整備については、明文化された採択基準がなく、改修・整備箇所の選定も、予算の範囲内で、市民生活に与える影響や緊急性、区の意向などを精査した上で判断がされています。

要望箇所の市道

市道改修要望書の取り扱い方法は、令和3年度から見直しが行われました。

また、市が管理する農道4路線（広域農道、平群線、白浜線、珠原線）の改修・整備について、平成30年度から令和2年度までに提出された要望4件は、すべて対応済と報告がありました。

委員会としては、「少子高齢化や人口の減少、令和元年台風による被害や新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい財政状況において、市民からの要望や課題に十分に対応することは難しいと考える。

しかし、生活に密着した市道や農道は、市民生活を支える重要なインフラであることから、事業の重点実施やコスト削減など、効率的な整備を実施すること。また、明文化した採択基準を設け、それに沿って事業を採択すること」を提言しました。

福祉委員会所管事務調査報告
避難所の環境整備に向けて

福祉委員会では、令和元年の台風や大雨により、これまで経験したことのない災害に見舞われたことを踏まえ、「災害に強いまちづくり」をテーマに「避難所の運営」について調査を行い、白浜地区での避難所開設訓練を視察しました。

市内には、避難者が一定期間滞在し、生活環境を確保できる「広域避難所」が33カ所指定されています。

避難所の環境整備に向けた取組みとして、新型コロナウイルス感染症対応運営マニュアルの策定、資器材の追加配備や連絡体系の整備、開設順位の見直し、電子システム導入による混雑状況の可視化、音声ガイド付き簡易トイレ・トイレ用パーソナルテント、車いす障害者用テントが導入されました。

また、衛生的なラップポントイレの増台やマンホールトイレの設置、関係機関と協定を結び、停電時も発電機を使って浄化槽を維持する仕組みづくりがつくられました。

今回の調査では、避難所に関する取り組みが計画的かつ着実に推進されていることが確認でき、引き続き、円滑な避難所運営や環境の整備・確保に向けた積極的な取り組みを図るよう、次の事項を提言しました。

1　開設訓練

平時から災害時を想定した実践的な研修や訓練を定期的に実施されたい。

2　避難所の運営組織

地域住民と市の合同訓練を開始し、運営組織を早期に構築されたい。

3　トイレやベッド

衛生的で使いやすいトイレや簡単に組み立てられるベッドの導入を適宜検討されたい。

4　女性の視点からの避難所運営

更衣室や授乳室の確保、トイレの配置、生理用品等の備蓄など、女性が安心できる環境を整備されたい。

5　新型コロナウイルス対策

避難所での新型コロナウイルス感染症対策を徹底されたい。

避難所開設訓練（テント設営）

避難所開設訓練（簡易トイレ設置）

総務

旧南三原小学校等解体撤去工事費694万9800円増額 1億2904万9800円に

2月24日の本会議、25日の総務委員会で議案を審議した。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎契約の変更（旧南三原小学校等解体撤去工事）

昨年6月議会で議決した契約額から694万9800円増額。廃材が増減したことによる、運搬処分費の変更や設計時に確認できなかった仕上げ材と煙突内アスベスト含有材の撤去費などの追加。

問 アスベスト撤去の設計額は全体を壊してから数量を量り積算したのか、壁や建物から想定したのか。

学校再編整備室長　煙突内は請負業者が調べ、石綿管の長さからで数量を算出し、監理委託業者が設計額を積算した。

旧南三原小学校等解体工事

問 基礎杭の引き抜き確認はどうしているのか。工事は終わったのか。

学校再編整備室長　杭の長さを測り、写真撮影して工事定例会議等で確認している。現在、保育所の杭が残っているが、工期内に完了する予定。

◎水道未普及地域解消支援基金条例の廃止

増間・上滝田区の水道未普及地域が解消され基金を廃止。

問 何戸に対し整備したのか。

企画財政課長　船越6戸・日陰3戸・増間長沢9戸・上滝田長沢6戸。

問 基金で井戸を掘ることは検討したのか。

水道局長　以前から井戸を掘っても水質が悪かったので、事業相談の段階で井戸を掘る話はなくなった。

廃止された多田良磯の脇児童遊園

◎児童遊園設置管理条例の一部改正

多田良磯の脇児童遊園を廃止。

◎職員育児休業等条例の一部改正

会計年度任用職員の育休等の取得要件を緩和。

◎一般職職員給与条例一部改正

会計年度任用職員の期末手当を減額。

問 年間の支給月額はどうなるのか。

総務部長　2・5カ月分となる。

問 対象となる職員の男女別内訳と、主な職種はどうか。

市長　令和3年4月時点で、会計年度任用職

原案どおり可決

員226人。男性31人、女性195人。主な職種は、一般事務・特別支援教育支援員・保育士。

問 **期末手当の支給対象とならない会計年度任用職員の男女別内訳はどうか。**

市長 支給対象外は91人。男性24人、女性67人。

反対討論

会計年度任用職員の割合は、男性13・7％、女性86・3％だ。性別による賃金格差は生涯で1億円とも言われる。国の責任で、ケア労働者などへの長期的な賃金保障と格差の是正を求め、反対する。

賛成討論

正職員の給与改定に併せての改定なので、賛成する。

採決の結果、原案どおり可決

産業

富浦・家庭雑排水岡本川共同処理施設を廃止

2月25日、産業委員会が開かれ、付託された議案を審議した。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎家庭雑排水共同処理施設設置管理条例の一部改正

家庭雑排水岡本川共同処理施設が解体撤去された。

問 **施設廃止後も岡本川河口付近の水質検査をする考えはないか。**

環境保全課長 今後も引き続き検査する。

問 **白浜の施設は、今後どうなるのか。**

環境保全課長 白浜では流入する水質に影響があり、雑排水処理施設が効果的に機能しているので、しばらくは継続して使用する。

原案どおり可決

白浜家庭雑排水共同処理施設

福祉

未就学児の国保税均等割を半額 市の負担を国と県が一部補助

2月25日、福祉委員会が開かれ、付託された議案を審議した。

主な質疑・答弁は次のとおり。

◎国民健康保険税条例の一部改正

小学生になる前の子どもの国民健康保険税均等割を半額にするため、市の負担を国と県が一部補助する。

問 **対象となる世帯数と人数はどうか。**

保険年金課長 101世帯、130人ほどを見込む。

原案どおり可決

こんなまちづくりに期待します

５年後を見据えて

髙橋（たかはし）　清（きよし）さん
（白浜地区）

東京に生まれ、横浜で所帯を持ち東京の会社に定年まで勤め５年前に結婚当初からいつか住みたいと思っていた白浜にこの地出身の家内と移住（U ターン?）して来ました。

実は、結婚当初からこの町にいつか住みたいと思っていたのです。春の花畑の香り、夏の青い海と白波、そして冬の星空に魅了されて。

ところが移住してみると放置され荒れてしまった空家や田畑が多くあることに改めて気付かされました。

とてももったいない事です。

南房総市の魅力を都会の人たちにもっと理解して貰うように市が、これらの空家、田畑を一括管理、整備し安価で賃貸したり、販売したり出来ないでしょうか?

移住したい人には、市民も一緒になって応援出来ると良いですね。

お年寄りの生活アドバイザーは、たくさんいますし。

まずは、若いファミリーに移住してもらい新しいコミュニティーが出来ると商店や企業も集まってくるでしょう。

５年後１０年後を見据えて今から考えて頂きたい。

若者の移住促進について

山口（やまぐち）　雅夫（まさお）さん
（千倉地区）

平成 18 年に７つの町村の合併により、南房総市が誕生して 16 年が過ぎました。

合併当初は４万５千人を超える人口も３万５千人まで減少しています。市内で誕生する子どもたちも年々減少しています。

そのため、各学校での児童生徒の減少が深刻になり、市当局としてもより良い教育環境を提供するために学校の統合が進められています。地域から子どもたちの声が失われました。

地域の活性化とは、子どもたちの元気な声や、若者の活発な地域活動、そして高齢者の笑顔があることだと思います。

市当局には、若者や子育て世代が移住定住したくなるような、他の地域にない魅力ある南房総市の実現に積極的に取り組むことを切に要望します。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のまちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。掲載を希望する場合は、本文は４００字以内、顔写真が必要です。

連絡・投稿先　南房総市富浦町青木２８番地
議会広報編集特別委員会　TEL 0470－33－1111　FAX 0470－20－4595

表紙の写真を募集します

市議会では年4回（5月･8月･11月･2月）議会だよりを発行しています。開かれた議会を目指し、より市民に親しまれるため、表紙写真を募集しています。

募集する写真
市内で撮影された四季の風景、イベントなど

応募資格
市内在住・通勤・通学の人

応募方法
住所・氏名・電話番号・撮影場所・撮影日時を記入のうえ、議会事務局へ電子メール、もしくは郵送・持参してください。
（データで送る際はサイズ2MB以上5MB未満でお願いします）

応募上の注意
・市内で撮影された、横位置のカラー写真に限ります。
・応募写真に個人を特定できるような人物（第三者）が写っているとき、または撮影した対象物が個人の所有物である場合は応募者の責任で人物（被写体）、または所有者の承諾を得てください。
・採用された場合、表紙に氏名を掲載させていただきます。
・ご応募いただいた写真などは原則返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

選考方法
市議会広報編集特別委員会が選考します。

応募の締め切り
令和4年6月22日（水）まで

お問い合わせ
南房総市議会事務局
住　所：〒299−2492
南房総市富浦町青木28
電　話：0470−33−1111
メール：gikai@city.minamiboso.lg.jp

南房総市議会 YouTube チャンネルでライブ・録画配信しています。スマホでも視聴できます。

市ホームページ
▼
市議会
▼
市議会インターネット中継（QR コード）

からご覧ください。
（配信期間は約３カ月です。）

6月定例会は
6月3日（金）
午前10時から
予定しています

傍聴手続きは簡単!!
市役所2階で住所・氏名を書くだけです。

編集室より

市民の皆様と議会の架け橋である「議会だより」編集にあたり、議会をより身近に感じてもらえるような紙面づくりに努めてまいりました。

次号からは、新たに選出された議会広報編集特別委員により「議会だより」が発行されることになります。

多くの皆様のご協力とご理解に議会広報編集特別委員一同、感謝申し上げます。

古紙パルプ配合率70％再生紙を使用
発行／千葉県南房総市議会　編集／議会広報編集特別委員会　発行責任者／南房総市議会議長
〒299-2492　千葉県南房総市富浦町青木28番地　TEL. 0470-33-1111　FAX. 0470-20-4595